



2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 株式会社Arent 上場取引所 東
 コード番号 5254 URL <https://arent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鴨林 広軌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中嶋 翼 TEL 053 (523) 8072
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の連結業績（2022年7月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	1,424	—	499	—	297	—	182	—
2022年6月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 180百万円 (—%) 2022年6月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	34.13	30.52
2022年6月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 2022年6月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年6月期第3四半期の数値及び2023年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。
2. 2023年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式は2023年3月28日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から2023年6月期第3四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 当社は、2022年11月18日付で普通株式1株につき40株の割合で株式分割を行っております。2022年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	4,138	3,098	74.7
2022年6月期	3,062	1,990	64.7

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 3,090百万円 2022年6月期 1,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	—	—	0.00	0.00
2023年6月期	—	0.00	—	—	—
2023年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,988	96.5	674	177.4	400	—	262	—	47.30

（注） 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 1株当たり当期純利益は、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（175,500株）を含めた予定期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期3Q	6,023,280株	2022年6月期	5,602,480株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	40株	2022年6月期	279,240株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期3Q	5,336,014株	2022年6月期3Q	—株

（注） 1. 2022年6月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年6月期第3四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

2. 当社は、2022年11月18日付で普通株式1株につき40株の割合で株式分割を行っております。2022年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融引締め及び物価上昇の影響等による景気下振れのリスクは存在するものの、新型コロナウイルス感染症の収束とともに、緩やかに持ち直しつつあります。

また、コロナ禍の影響を受けた企業のデジタル化・DX推進の流れは継続しており、当社グループが主なターゲットとする建設業界においても、相応の需要が保たれております。

このような中、当社グループは、クライアントの課題を把握し、モデル化・実装まで一気通貫でDX（デジタルトランスフォーメーション）を推し進めるためのソフトウェア開発及びサービス提供を行っております。

特に、建設業界のDX需要の高まりに狙いを定め、当社グループの強みの一つである「3Dを核としたシステム開発の技術力」を活かし、クライアント企業の業務効率化を実現する高品質な製品の共創開発に注力しております。

また、当社グループは、これまでに開発したプロダクトである空間自動設計システム「PlantStream®」や、自動配筋ソフト「LightningBIM 自動配筋」の販売拡大を目指し、営業活動の強化に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,424,063千円、営業利益499,899千円、経常利益297,708千円、親会社株主に帰属する四半期純利益182,098千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

プロダクト共創開発

プロダクト共創開発では、建設業界からの大型の受託開発の受注等により、業績は堅調に推移いたしました。この結果、当セグメントの売上高は1,494,952千円、セグメント利益は633,065千円となりました。

共創プロダクト販売

共創プロダクト販売では、空間自動設計システム「PlantStream®」の販売を進め、着実に顧客層を拡大いたしました。この結果、当セグメントの売上高は82,122千円、更なる機能向上のための開発費用等により、セグメント損失は193,232千円となりました。

なお、共創プロダクト販売の売上高及びセグメント損失の金額は、当社の持分法適用関連会社である株式会社PlantStreamの財務情報の金額に当社の持分割合を乗じた金額であるため、四半期連結損益計算書において、当セグメントの売上高は計上されず、持分法の会計処理を通じて、持分法による投資損失に反映されております。

自社プロダクト

自社プロダクトでは、2022年4月にリリースした自動配筋ソフト「LightningBIM 自動配筋」の販売を進めるとともに、これに続くプロダクトの開発を継続して行いました。この結果、当セグメントの売上高は4,830千円、セグメント損失は57,446千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりとなりました。

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末比1,076,421千円増加し、4,138,988千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募による新株式発行及び公募による自己株式の処分等により、現金及び預金が825,403千円増加したことによるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末比31,706千円減少し、1,040,053千円となりました。これは主に、事業規模の拡大に伴う外注費等の増加により未払金が39,214千円、課税所得の増加により未払法人税等が83,762千円増加した一方、借換時の一部返済により短期借入金が62,400千円、約定返済及び償還により長期借入金が74,006千円、社債が70,500千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末比1,108,127千円増加し、3,098,935千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募による新株式発行及び公募による自己株式の処分により、資本金が278,737千円、資本剰余金が645,203千円増加したことに加え、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が182,098千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年3月28日に「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年5月11日）公表いたしました「2023年6月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、連結業績予想は、本資料を公表した時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,931,188	2,756,592
売掛金	272,404	316,042
仕掛品	6,730	10,792
その他	33,302	46,036
流動資産合計	2,243,625	3,129,463
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	9,959	11,636
有形固定資産合計	9,959	11,636
無形固定資産		
ソフトウェア	12,213	49,264
ソフトウェア仮勘定	12,423	4,195
無形固定資産合計	24,637	53,460
投資その他の資産		
関係会社株式	641,774	773,304
繰延税金資産	131,547	156,377
その他	11,021	14,745
投資その他の資産合計	784,344	944,427
固定資産合計	818,941	1,009,524
資産合計	3,062,566	4,138,988
負債の部		
流動負債		
短期借入金	182,400	120,000
1年内返済予定の長期借入金	104,808	100,208
1年内償還予定の社債	81,000	81,000
未払金	49,752	88,967
未払費用	44,849	49,455
未払法人税等	65,938	149,701
未払消費税等	34,678	65,762
前受金	50,000	50,000
契約負債	3,271	11,270
賞与引当金	3,997	16,696
その他	6,045	6,479
流動負債合計	626,740	739,540
固定負債		
社債	257,500	187,000
長期借入金	187,519	113,513
固定負債合計	445,019	300,513
負債合計	1,071,759	1,040,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,000	428,737
資本剰余金	1,545,173	2,190,376
利益剰余金	289,367	471,465
自己株式	△3,419	△0
株主資本合計	1,981,120	3,090,579
新株予約権	3,337	3,337
非支配株主持分	6,348	5,018
純資産合計	1,990,807	3,098,935
負債純資産合計	3,062,566	4,138,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,424,063
売上原価	645,286
売上総利益	778,776
販売費及び一般管理費	278,876
営業利益	499,899
営業外収益	
受取利息	19
受取出向料	715
為替差益	1,305
雑収入	457
営業外収益合計	2,497
営業外費用	
支払利息	6,373
株式交付費	4,038
持分法による投資損失	193,232
その他	1,043
営業外費用合計	204,688
経常利益	297,708
特別利益	
補助金収入	55,272
特別利益合計	55,272
税金等調整前四半期純利益	352,981
法人税、住民税及び事業税	197,043
法人税等調整額	△24,830
法人税等合計	172,213
四半期純利益	180,767
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,330
親会社株主に帰属する四半期純利益	182,098

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	180,767
四半期包括利益	180,767
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	182,098
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,330

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月28日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年3月27日を払込期日とする公募による新株式発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ278,737千円増加し、同じく2023年3月27日を払込期日とする公募による自己株式の処分により、資本剰余金が366,465千円増加し、自己株式が3,418千円減少しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が428,737千円、資本剰余金が2,190,376千円、自己株式が0千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2、 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロダクト 共創開発 (注) 4	共創 プロダクト 販売 (注) 1	自社 プロダクト	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,002,552	82,122	4,830	1,089,504	△82,122	1,007,382
セグメント間の内部売上 高又は振替高	492,400	—	—	492,400	△75,718	416,681
計	1,494,952	82,122	4,830	1,581,904	△157,841	1,424,063
顧客との契約から生じる 収益	1,494,952	82,122	4,830	1,581,904	△157,841	1,424,063
その他の収益	—	—	—	—	—	—
セグメント利益 又は損失(△)	633,065	△193,232	△57,446	382,385	△84,677	297,708

(注) 1. 共創プロダクト販売の売上高及びセグメント利益又は損失の金額は、当社の持分法適用関連会社である株式会社PlantStreamの財務情報の金額に当社の持分割合を乗じた金額であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△75,718千円及び全社営業外損益△8,958千円であります。全社営業外損益は、報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. プロダクト共創開発の売上高のうち、セグメント間の内部売上高又は振替高は、当社の持分法適用関連会社である株式会社PlantStreamに対するものであり、調整額において、持分法適用による未実現損益の消去を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資による新株式の発行)

当社は、2023年3月28日に東京証券取引所グロス市場に上場いたしました。

この上場にあたり、2023年2月20日及び2023年3月8日開催の当社取締役会において、みずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を次のとおり決議し、2023年4月26日に払込が完了いたしました。

1. 第三者割当増資による新株式の発行概要

(1) 発行株式数	当社普通株式	175,500株
(2) 払込金額	1株につき	969円
(3) 払込金額の総額		170,059,500円
(4) 割当価格	1株につき	1,324.80円
(5) 割当価格の総額		232,502,400円
(6) 増加する資本金及び 資本準備金に関する事項	増加する資本金 増加する資本準備金	116,251,200円 (1株につき662.40円) 116,251,200円 (1株につき662.40円)
(7) 割当先及び割当株式数	みずほ証券株式会社	175,500株
(8) 申込株数単位		100株
(9) 払込期日		2023年4月26日

(注) 上記のうち払込金額並びにその総額は、会社法第199条第1項第2号所定の払込金額とその総額であり、割当価格並びにその総額は、東京証券取引所グロス市場への上場に伴う公募による新株式発行及び公募による自己株式の処分並びに引受人の買取引受による売出しの引受価額と同額の価格とこれに基づく総額です。

2. 手取金の使途

本第三者割当増資による手取概算額232,502千円については、公募による新株式発行及び公募による自己株式の処分による手取概算額919,360千円と合わせた手取概算額合計1,151,862千円について、2023年3月16日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、今後の当社の成長のために、①当社及び当社プロダクトの広報マーケティング費用、②採用関連費用、③新プロダクト及び事業開発費用並びに④関係会社投融资に充当する予定であります。